

ヨウ素剤

日本薬局方 ヨウ化カリウム ヨウ化カリウム「日医工」 新発売のご案内

医療関係者 各位

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さてこの度、ヨウ化カリウム「ヨシダ」の製造販売承認の承継による販売名変更に伴い、本年8月より『ヨウ化カリウム「日医工」』の発売を開始させていただくことになりましたので、下記のようにご案内申し上げます。

今後とも、より一層のご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

1. 発売予定日：2013年8月6日（火）

2. 薬価基準

品名	薬価基準	包装規格
ヨウ化カリウム「日医工」	9.00	25g（バラ）
		500g（バラ）

※ 25g（バラ）包装につきましては、10瓶単位でまとめ箱をご用意しております。

3. 各種コード等

薬価基準収載医薬品コード	包装規格	JANコード	販売包装単位コード	調剤包装単位コード
3221001X1195	25g（バラ）	 4 987376 058513	 (01)14987376058510	 (01)04987376058582
	500g（バラ）	 4 987376 058520	 (01)14987376058527	 (01)04987376058599

4. 製品情報について

● 組成・性状

- ・組成：本剤は日本薬局方ヨウ化カリウムで、1g中ヨウ化カリウム1gを含有する。
- ・製剤の性状：本剤は無色若しくは白色の結晶又は白色の結晶性の粉末である。

● 効能・効果

- ・甲状腺腫（ヨード欠乏によるもの及び甲状腺機能亢進症を伴うもの）
- ・下記疾患に伴う喀痰咯出困難
慢性気管支炎，喘息
- ・第三期梅毒

*放射線ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減

● 用法・用量

- ・ヨード欠乏による甲状腺腫には、ヨウ化カリウムとして1日0.3～1.0mgを1～3回に分割経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。
- ・甲状腺機能亢進症を伴う甲状腺腫には、ヨウ化カリウムとして1日5～50mgを1～3回に分割経口投与する。
この場合は適応を慎重に考慮すること。
なお、年齢、症状により適宜増減する。
- ・慢性気管支炎及び喘息に伴う喀痰咯出困難並びに第三期梅毒には、ヨウ化カリウムとして通常成人1回0.1～0.5gを1日3～4回経口投与する。
なお、年齢、症状により適宜増減する。

*放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減には、ヨウ化カリウムとして通常13歳以上には1回100mg、3歳以上13歳未満には1回50mg、生後1ヶ月以上3歳未満には1回32.5mg、新生児には1回16.3mgを経口投与する。

*禁忌を含む使用上の注意等、詳細につきましては添付文書をご参照下さい。

● **保険給付上の注意**

・本剤を「放射性ヨウ素による甲状腺の内部被曝の予防・低減」に使用した場合、保険給付されません。

● **貯 法**：気密容器で室温保存，遮光保存

● **使用期限**：3年

● **規制区分**：劇薬

● **包装**：25g（バラ），500g（バラ）

● **製造販売元**：日医工株式会社

ガラス容器・まとめ箱 外観

直径 35×高さ 66(mm) ・ 75g

直径 73×高さ 138(mm) ・ 755g

25g（バラ）

500g（バラ）



まとめ箱（25g×10）

※ 写真は原寸大ではありません

包装規格	まとめ箱（サイズ・重量・入数）			元梱包（サイズ・重量・入数）		
	縦×横×高さ(mm)	重量(g)	入数(個)	縦×横×高さ(mm)	重量(kg)	入数(個)
25g（バラ）	78×198×72	800	10	250×370×170	8.5	80
500g（バラ）	—			250×370×170	9.6	12

以上